

高田区 地域協議会だより

フレーフレー
た・か・だ

令和 8 年 7 月 25 日 発行
発行：高田区地域協議会
編集：高田区地域協議会・編集委員
南部まちづくりセンター
Tel. 025-522-8831 ・Fax 025-522-8832

第 6 4 号

- ▶ **活動報告** 市有財産サウンディング型市場調査について…………… 1 頁
- ▶ **活動報告** 地域自治の推進に向けた今後の方策案について …………… 2 頁

活動報告 市有財産サウンディング型市場調査について 市の資産活用課から報告がありました

高田地区の未利用市有財産の利活用に向けて

4 月 2 0 日及び 5 月 1 8 日の地域協議会において、現在未利用となっている高田区の 4 施設の利活用の方向性を検討するため、サウンディング型市場調査を実施すると、市の担当課から報告を受けました。市では、将来にわたり持続可能な市政運営を進めていくため、事務事業の見直しや経費削減による歳出の抑制を図るほか、市民ニーズや社会経済情勢の変化等に対応するため、未利用市有財産の利活用を進めています。今回の調査は、その取組の一つとして行われるものです。

市によると、この 4 施設は、大規模な更地や建物の撤去に高額な費用を要しないことから、調査対象施設となり、民間事業者の知見を活かした幅広い意見や提案を聞くことで、より良い利活用策の検討を進めるとのことです。

委員からは、有効な利活用を望む声のほかに、当初の利用目的や立地適正化計画等による市のまちづくりの考え方を大事にすることの必要性などについての意見がありました。

市場調査の結果は、9 月に公表される予定です。



調査の対象施設

- (1) 高田駅周辺地区整備事業用地①
＜所在地：仲町三丁目＞
- (2) 高田駅周辺地区整備事業用地②
＜所在地：寺町三丁目＞
- (3) 福祉作業所、旧市役所南出張所敷地
＜所在地：大手町＞
- (4) 旧西城スポーツ広場敷地
＜所在地：西城町一丁目＞



サウンディング型市場調査とは

公共施設の活用等について、方針検討の段階で、公募により民間事業者や市場の動向を調査することです。市は市場性等を把握でき、民間事業者等にとっては、市に対し、考え方等を直接伝えることができる等の利点があります。

活動報告 地域自治の推進に向けた今後の方策案について 市の地域政策課と意見交換をしました

持続可能な活力ある地域づくりを目指して

6月15日の地域協議会において、市の担当課と地域自治の推進に向けた意見交換を行いました。市からは、令和4年度から進めている地域自治推進プロジェクトについて、これまでの取組を通して見えてきた課題を整理した上で、右記の検討項目に関する現時点での市の考え方が示されました。

委員からは、地域活動への支援としての新たな補助制度に関して、地域協議会としてどこまで関わるべきなのか、また地域運営組織への支援に関しては、合併前上越市の15区と旧町村の13区とでは組織体制や人口規模に違いがある中で、高田区においてどのように展開されていくのか等の意見が出され、担当課との間で活発な意見交換が行われました。

市は、今後、各地域協議会や市議会との意見交換をはじめ、有識者からの意見聴取等を行いながら、方策案を確定していく予定とのことです。委員からは、各地域協議会から出た意見を是非反映してほしいとの要望が担当課へ伝えられました。

地域自治推進の取組における 主な検討項目

目的

地域を将来に渡し、維持していく ための持続可能な地域づくり

- ・ 地域活動への支援
- ・ 地域運営組織への支援
- ・ 地域協議会
- ・ 地域自治区の区域



▲ 地域政策課による説明



高田区地域協議会を傍聴してみませんか？

高田区地域協議会は月1回程度、高田城址公園オーレンプラザ研修室・会議室（本城町8-1）を会場に開催しています。

地域協議会は公開しており、どなたでも傍聴できますのでお気軽にお越しください。開催日については、市のホームページでお知らせしています。また、内容も含め詳細については、南部まちづくりセンター（TEL025-522-8831）へお問い合わせください。

